

芥川賞受賞作



爪と目

藤野 可織 著 新潮社
娘、義母、父、喪った実母。家族と呼ぶには少し足りない集団に横たわる嫌悪と快感を律動的な文体で描く純文学的ホラー。表題ほか全3編収録。(石・国)



ホテルローヤル

桜木 紫乃 著 集英社
北海道釧路市郊外のラブホテルを舞台に、客、経営者の家族、従業員がそれぞれに抱える問題を7篇から成る連作短編でつづる。(南・石・国)

直木賞受賞作

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

読書人

市図書館の司書オススメの図書を紹介する『読書人』。第2回目のテーマは『芥川賞・直木賞』です。

7月17日に平成25年度上半期受賞作品が発表されました。そこで受賞作を含むノミネートされた全作品をご紹介します。

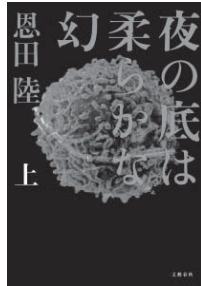
※一部、発注中のもも含まます



巨鯨の海

伊東 潤 著
光文社

集団で鯨に立ち向かう「組織捕鯨」を確立し繁栄する紀伊半島の漁村を舞台に、江戸から明治へ、人々の劇的な人生を描いた渾身作。(南)



夜の底は柔らかな幻 (上・下)

恩田 陸 著
文藝春秋

国家権力の及ばない「途鎖国」。特殊能力を持つ者たちがこの地の山深くに集まる「闇月」。創造と破壊、歓喜と惨劇の幕が切って落とされる。(石・国)



ジヴェルニーの食卓

原田 マハ 著
集英社

名作「睡蓮」誕生に秘められたモネと家族や友人の苦悩と歓喜の日々が明かされる。ピカソやセザンヌらを描いた4編の短編からなる珠玉のアートストーリー。(石・国)



望郷

湊 かなえ 著
文藝春秋

愛すること、憎むこと、赦すこと、そして一闘うこと。日本推理作家協会賞短編部門受賞作「海の星」も収録された連作短篇集。(南・石・国)



ヨハネスブルグの天使たち

宮内 悠介 著
早川書房

日本製ロボット歌姫を軸に、内戦の続く近未来の南アフリカを舞台とした表題の他、世界5都市を巡り人間の業と本質に迫る連作短篇集。(南)

〈芥川賞候補作品〉

- ・想像ラジオ/いとうせいこう 著 (文藝 春号)
- ・すっぽん心中/戌井 昭人 著 (新潮 1月号)
- ・すなまわり/鶴川 健吉 著 (文學界 6月号)
- ・砂漠ダンス/山下 澄人 著 (文藝 夏号)

※雑誌「文藝」は市内の図書館では購読していませんが、「想像ラジオ」はすでに単行本化されており国分寺図書館で所蔵しています。その他の3作品も8月中に刊行、購入予定です。

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(南) = 南河内 (石) = 石橋 (国) = 国分寺】
所蔵館以外でも予約をしていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。
南河内図書館 ☎(48)2395 / 石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399

